

Windows10で特定のポートを開放する

設定を開き、ネットワークとインターネットを選択します。

Windowsファイアウォールを選択します。

詳細設定を選択します。

受信の規則を選択し、新しい規則をクリックします。

ポートを選択し、次へをクリックします。

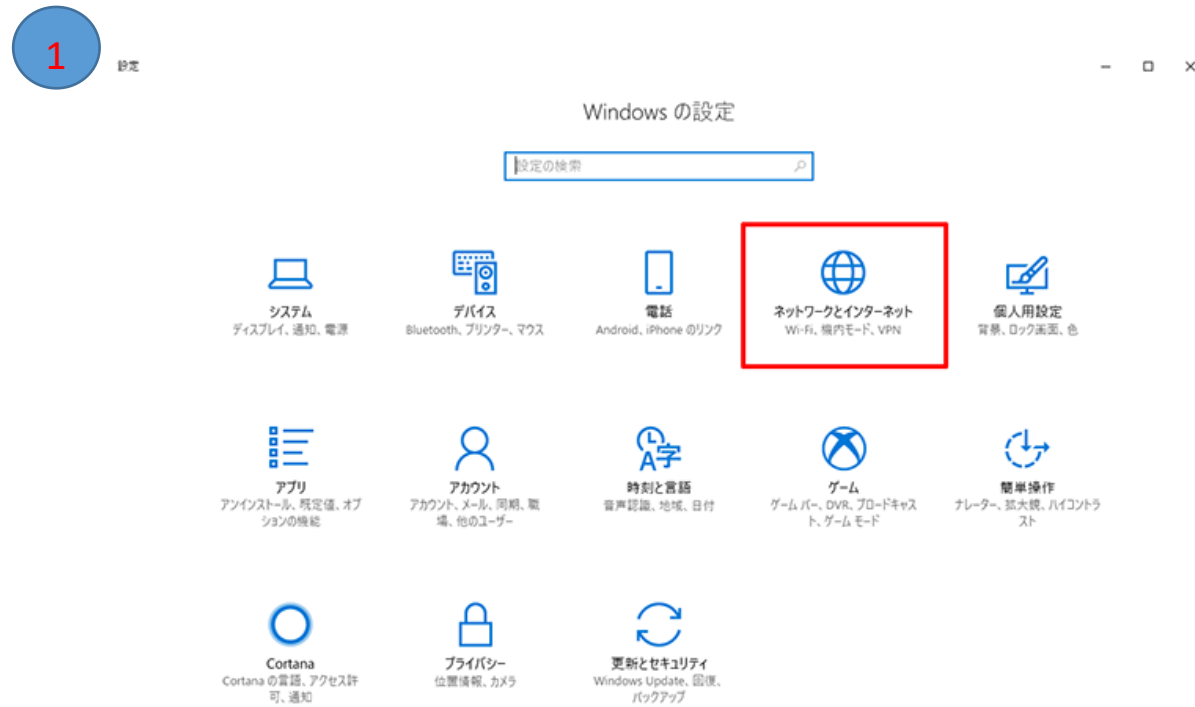
TCPを選択し、特定のローカルポートを選択、開放したいポート番号を入力します。(port : 15123)

接続を許可するを選択し、次へをクリックします。

どのネットワークに接続している場合にこのルールを適用しているのかを設定します。

追加した規則に分かりやすい名前を設定します。

完了をおせば、設定は終了です。



6

新規の受信の規則ウィザード

プロトコルおよびポート

この規則を適用するプロトコルとポートを指定してください。

ステップ:

- 規則の種類
- プロトコルおよびポート
- 操作
- プロファイル
- 名前

TCP と UDP のどちらにこの規則を適用しますか?

TCP(T)

UDP(U)

すべてのローカル ポートと特定のローカル ポートのどちらを対象にこの規則を適用するかを選択してください。

すべてのローカル ポート(A)

特定のローカル ポート(S): -

15123

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

7

新規の受信の規則ウィザード

操作

規則で指定された条件を接続が満たす場合に、実行される操作を指定します。

ステップ:

- 規則の種類
- プロトコルおよびポート
- 操作
- プロファイル
- 名前

接続が指定の条件に一致した場合に、どの操作を実行しますか?

接続を許可する(A)
IPsec を使用して保護された接続と保護されていない接続の両方を含みます。

セキュリティで保護されている場合のみ接続を許可する(C)
IPsec を使用して認証された接続のみを含みます。接続は、IPsec プロパティ内の設定と接続セキュリティ規則ノード内の規則を使用して、セキュリティ保護されます。

カスタマイズ(Z)...

接続をブロックする(K)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

8

新規の受信の規則ウィザード

プロファイル

この規則が適用されるプロファイルを指定してください。

ステップ:

- 規則の種類
- プロトコルおよびポート
- 操作
- プロファイル
- 名前

この規則はいつ適用しますか?

ドメイン(D)
コンピューターがその企業ドメインに接続しているときに適用されます。

プライベート(P)
コンピューターが自宅や職場などのプライベート ネットワークに接続しているときに適用されます。

パブリック(U)
コンピューターがパブリック ネットワークに接続しているときに適用されます。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

名前

この規則の名前と説明を指定してください。

ステップ

- 規則の種類
- プロトコルおよびポート
- 操作
- プロファイル
- 名前

名前(N):

port15123

説明(オプション)(D):

< 戻る(B)

完了(F)

キャンセル

同様に送信の規則も全く同じ設定で追加します。

